



未来を夢見て Season3

2022/5/16 No. 143

5月21日(土) 3年ぶりの運動会を前にして

連休が終わって1週間。連休明けも感染症の影響は甚大で、6年生は15日(日)まで学年閉鎖の措置をとらせていただきました。6年生の先生方は、学年閉鎖の影響を心配して、自作のよさこいプロモーションビデオを作成し、classroomで配信していただきました(※踊り手は赤坂先生と淳先生)。何としても子供たちによさこいを踊らせたかった、そんな情熱がこのビデオ作成の背景にありました。

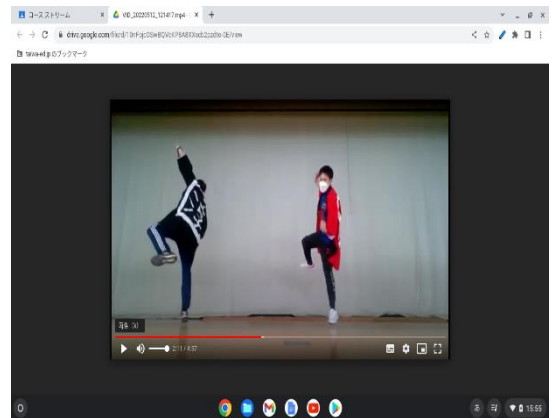
今年は、コロナ禍ではありますが、「(分散型)運動会」を開催することにしたのは、小野小の職員の皆さんの子どもたちに「運動会」を経験させたい、という強い思いからでした。

写真は1年生、2年生のみなさんの運動会で実施する団体競技の練習の様子です。1年生の皆さんは、広い校庭のグラウンド一杯に隣の友だちとの間隔を上手にとって、整列することができました。また2年生の皆さんも入場から演技、そして退場までの集団行動が見事で、きびきびとした動きの中に、進級した子どもたちの成長の姿を感じることができました。

一方、運営面では、開閉会式をGoogle Meetを活用して教室で行ったり、2学年ごとに学年を入れ替えて実施したりと、全てが試行錯誤の運営です。演技図説明会ではプログラムで示された時間通り進めることができるかも不安ではありますが、予定より時間がかかっても慌てずに子ども中心に進めていくことを確認できました。

そして運動をするとお腹がすきますが、そのお腹を今年も満たしてくれているのが毎日のおいしい給食です。今年も「黙食」を続けなければなりません。運動会の練習を子どもたちが頑張っていることもあって、昨年度より残食の量も少なくなっているようです。

ところで、みなさんにはどんな運動会の思い出がありますか?ここ数年は時数確保のために学校行事の時数が削減され、午前で終了が主流になってきました。3年ぶりの運動会、それでも子どもたちに「あの時は・・・」と思い出に残るような1日になることを願います。



(文責：手代木)